

● セル CEL 英語ソリューションズ ●

企業研修用

Course Guide



Contents

＊ご挨拶	3
＊国際ビジネスシーンで通用する本物の英語力とは？	4
＊『品格ある日本人の英語』	5
＊英文ビジネスライティングセミナー	6
＊『ビジネスで即使える英文フレーズ 365』	7
＊『社員をヤル気にさせる英文フレーズ 456』	7
＊英語がわかると、世界がわかる－Buildup の 3 つのコース	8
＊英語力向上に役立つ 4 つの指標	9
＊企業研修事例紹介 1：海外要員教育	10
＊企業研修事例紹介 2：社員英語力底上げ	12
＊NHK 教育テレビ英語講座『トラッドジャパン』	14
＊『英語で語る日本事情』	15

ご挨拶

国際ビジネスシーンで通用する『本物の英語力』を獲得するために

- ネイティブとの英会話の延長線上の研修では、いつまでたっても無理
- 日常会話をこなせるようになったら、次は徹底的なインプットを

「日本人は読み書きは出来るが、会話はできない」という迷信が、今だにかたくなに信じられております。現実はどうでしょうか？

「日本と日本人の国際化に伴って、簡単な英会話ができる人は増えてきているが、英語できちんと読み／書き／聴き／話すことのできる日本人はたいへん少ない」これが実態です。

理想の英語教育（この場合は、成人に対する英語教育を意味します）とは、読む／書く／聴く／話すの言語の4つの技能を、片寄ることなくバランスよく上達させることです。

いわゆる学校英語／受験英語（読み書き／文法重視）の弊害が誇張され、他方でオーラルコミュニケーションに傾倒するあまり、地に足の着かないいわゆる「お気軽英会話」がもてはやされる風潮が広まってまいりました。

私ども CEL 英語ソリューションズでは、語学教育の原点に戻って、「本物の英語力」を身につけるために不可欠なインプットの教育を提供しており、企業の語学研修でも絶大な評価をいただいております。



CEL 英語ソリューションズ
最高経営責任者 曾根 宏

email:<sone@cel-eigo.com>

tel : 0120-815-701

web:<<http://www.cel-eigo.com/>>

日本人ビジネスマンにとって必要な英語力を考える特別講演

国際ビジネスシーンで通用する 本物の英語力とは？

講演内容

国際ビジネスの第一線で活躍中のビジネスパーソンが語る講演会。英語力ゼロから出発して、いかにして実践的な英語を使いこなすようになったか、自身の経験を踏まえつつ、日本人として望ましい英語の勉強方法を呈示します。

- * 25才にして初めて外国人と英語を話す
- * TOEIC920点で英会話力ゼロ！？
- * イギリス人に褒められた英語。その理由は...
- * 1日にペーパーバック2冊読破
- * 「適切な」を「appropriate」と訳して通用しないビジネスの現場
- * 並みいるネイティブの猛者の中で、プレゼンテーションのお手本に...etc



講師：曾根 宏

ピダーセン・カマートM&Aコンサルティング 日本代表

CEL英語ソリューションズ 最高経営責任者

日本英語検定協会認定講師

*保有英語資格：通訳案内士国家資格・通訳技能検定2級

1983年富士通入社。一般人事・海外人事に従事したのち、会社派遣留学一期生としてノースウェスタン大学ケロッグ経営大学院にて学び、MBA取得。帰国後、富士通の海外プロジェクト統括部門で、アメリカでの戦略提携事業に携わる。1992年に富士通退職後、一時期プロの通訳者・翻訳者として活動し、マッキンゼー・アンド・カンパニー・ジャパンに転職。経営コンサルタントとして、一貫して海外企業と日本企業の戦略提携・M&Aのコンサルティングに従事。

2000年9月に独立、M&Aを専門とするアメリカのコンサルティング・ファームの日本代表として、日米の企業間の戦略提携に携わったかわら、「英語教育革命の伝道師」を自任して、日本の語学教育に一石を投じるべくCEL英語ソリューションズの設立に参画して活動中。

《講演実績》

NEC、富士通、日本たばこ産業、味の素、花王、東京電力、富士ゼロックス、日揮、アンリツ、アルパイン、BASFジャパン、武田薬品工業等の企業での講演に加えて、日本英語検定協会認定講師として、東京都・大阪府はじめ、全国各都道府県の教育委員会・高等学校英語教育研究会にて、英語教師対象に講演活動を展開。

ネイティブ層を抜ければ、必ずうまくなる!!

品格ある 日本人の英語

曾根 宏

CD付録CD-ROMの解説書



品格ある日本人の英語

曾根 宏 著

ビジネス社刊

定価：1,575 円（CD 付・税込）

- * なんとか英語をマスターしたいと英語学習中の方
- * 一度英語をあきらめたけど、また挑戦しようと思ってい
らっしゃる方
- * 仕事上、英語の必要度がどんどん高まって、もう待ったな
しの状況になっている方

この本は、そういう読者のみなさんを
「**元気にする**」本です。

CONTENTS

- 序 章 M&Aコンサルティングと英語教育
- 第1章 品格ある日本人の英語を話そう
- 第2章 国際舞台で必要とされる英語力とは？
- 第3章 日本人英語はこんなに簡単
- 第4章 英語学習者が振り回されている4つのウソ
- 第5章 通じる、使える日本人英語の学習法
- 第6章 これでいいのだ！ 日本人の英語

付録CD：グローバルに活躍する日本人8名の話す英語を収録。

- ① 盛田昭夫さん（ソニー創業者）
- ② 明石康さん（元国連事務次長）
- ③ 緒方貞子さん（元国連難民高等弁務官、現JICA理事長）
- ④ 新崎隆子さん（同時通訳者）
- ⑤ 枝廣淳子さん（同時通訳者、翻訳者、環境ジャーナリスト）
- ⑥ ランデル洋子さん（通訳ガイド）
- ⑦ 松岡明子さん（通訳ガイド）
- ⑧ 江口裕之（CEL 英語ソリューションズ最高教育責任者）

《受講生の声》

- *これまで受けた研修は何だったんだろう、と思うくらいインパクトの強い内容でした。
- *『読む、聴く、書く、話す』4技能すべての面での英語のインプット2,000時間の重要性がよく理解できた。
- *日本人が話す英語に自信を持たせていただいた内容に、心がほっとしました。
- *本当に美しい英語とはどういうものか分かり、感動しました。
- *学校英語で考えられている『良い英語』と、ビジネスの場での『良い英語』とのギャップに目からウロコの落ちる思いです。
- *今日のセミナーは、衝撃的な内容でした。ご自身の経験にもとづき、『英語力を身につけるのに才能は関係ない、やるかやらないかだけだ』と明快に断言する曾根講師のお話は、すべてがもっともだと納得できる内容でした。改めて自分自身の英語力を一層磨くために、強いインセンティブをいただきました。

対象：英文ビジネス文書作成が必要なビジネスパーソン

英文ビジネスライティングセミナー

授業内容

大手企業向けの英文ビジネスライティング研修で、絶大な効果をあげている内容。クラスは少人数（5～15名程度）で対面式。個別添削を含めて、丁寧に指導いたします。

日常のビジネスシーンで書く、社内 / 社外向けの様々な文書の作成ルール

#ビジネス上、正しい語彙や表現の使い方

#効果的な書き方のコツ etc...

★使用テキストは...

- ②『ビジネスで即使える英文フレーズ365』(マグロウヒル・エデュケーション刊)

★担当講師は...

曾根 宏(CEL英語ソリューションズ最高経営責任者)

[illegible]

- * 課題文例を使って、英文表現で迷うこと、あいまい表現、まわりくどい表現、ネガティブな表現など、日本人が書く文章の問題点が、海外経験豊富な講師の手によって明確にされ、エネルギーを持つ文章に変わってゆく様は感動的でした。
- * 自分が書いた英文に対して、毎週丁寧な添削指導を受けることができたのは貴重な経験でした。他の受講生の添削済みの英文を解説していただくのも、たいへん参考になりました。短期間で、英文を書く自信が飛躍的に高まりました。副教材の「ビジネスで即役立つ英文フレーズ365」は英文を書く際のバイブルにします！ありがとうございました。
- * 宛名書きから締めの言葉といった英文レターの基本から、さらにグレードアップした表現まで教えていただき、実り多き研修でした。仕事で英文を書く際にこれまでずっと疑問や不安に思っていたことまで、毎回きめ細かく解説していただき、晴れ晴れした気持ちです。これまで英文を書くのがいささか苦痛でしたが、今後は仕事で英文を書いていくのが楽しみです。
- * God's wordとDevil's wordという基本的な考えがとても新鮮でした。各単語の持つ「語感」という、辞書では分からない「生きた語彙力」の重要性を実感しました。また、相手思いやる簡潔な英文の書き方は、今まで自分がemailを書く際に欠けていたことで、身にしみて学ぶことができました。

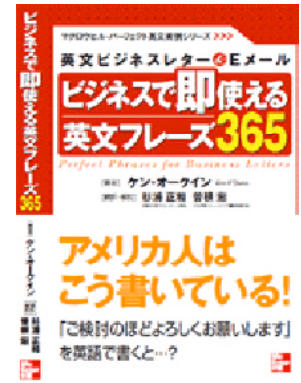
ビジネスで即使える英文フレーズ 365

～ Perfect Phrases for Business Letters ～

マグローヒル・エデュケーション刊
定価 1,365 円（税込）

著者：ケン・オークウィン(Ken O'Quinn)

翻訳・解説：曾根 宏 (CEL英語ソリューションズ最高経営責任者)
杉浦 正和 (早稲田大学ビジネススクール教授)



英語でレターやEメールを書くことが職場で日常的になってきていますが、なかなか自分が書く英文に自信が持てないもの。マグローヒル社のベストセラー Perfect Phrases 集を、日本人向けに大幅加筆。英文ビジネスライティングの究極の秘訣を伝授！

あなたは「ご検討のほどよろしくお願ひします」を英語でどう書きますか？

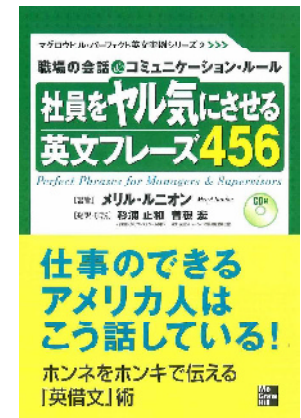
社員をヤル気にさせる英文フレーズ 456

～ Perfect Phrases for Managers & Supervisors ～

マグローヒル・エデュケーション刊
定価 1,890 円（CD 付／税込）

著者：メリル・ルニオン(Meryl Runion)

翻訳・解説：曾根 宏 (CEL英語ソリューションズ最高経営責任者)
杉浦 正和 (早稲田大学ビジネススクール教授)



■ホンネをホンキで伝える「英借文」術

「急に海外赴任を言い渡された」「英語を使う部下や同僚が増えた」「M&Aで会社が『外資系』になった」——そんなビジネスパーソンが急増しています。「まさか自分が日常的に英語でEメールを交わすようになるとは思わなかった」——そう思っておられる方も多いことでしょう。まして、「英語で部下をコーチングし、ヤル気を与え、デキる人材を育てる」——そんな場面が来るとは夢にも思っていなかった方も多いと思います。英語で目標設定を行い、業績評価を行い、フィードバックを行い、場合によっては「伝えにくいことを伝える」ことさえ要求されることも稀ではなくなりました。

本書は、そのような「英語でマネジメント (management) を行う」ことが待ったなしで必要になった方たち、あるいはそれに向けて準備をしておきたい方たちのための「そのまま使える例文集」です。

『英語がわかると、世界がわかる』—Buildupの3つのコース

—英語で『読む・聴く・伝える』を徹底強化—

【対象】 英語を通して海外からの情報を有効活用したい人

【目標】 日常英語よりワンランク上の英語力を身につけ、世界の情報を英語で取得し、また情報を伝えられるようになる。

【レベル】 英検2級レベル以上／TOEIC450-900点程度

■ Reading & Listening コース

- # 英字新聞・雑誌・ニュース放送などを教材にし、リアルタイム内容の授業で、読む力と聴く力を強化。
- # 重要単語 (Vocabulary) と重要構文 (Structure) のチェックテストを毎回実施。

■ Head Start コース

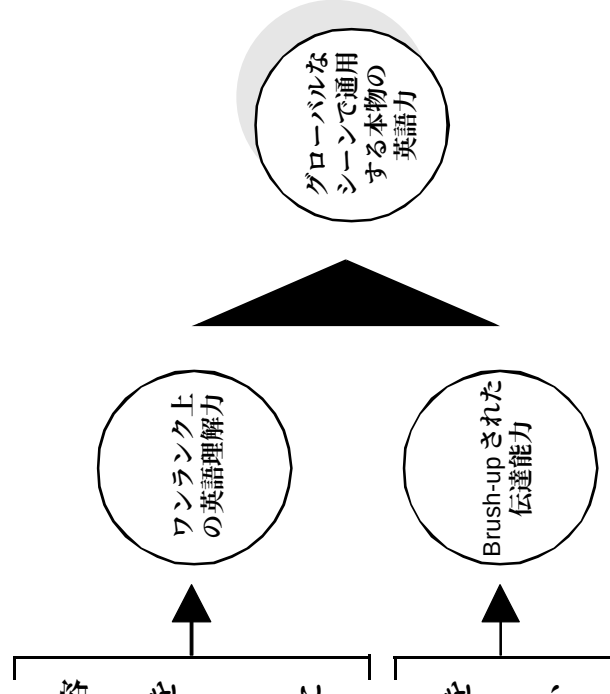
- # Reading & Listening コースの Warming-up として最新の時事英語に慣れることを目指す。

■ Communication コース

- # ネイティブ講師による、質疑応答の訓練・Discussionにより、情報の確に伝えることができる正確な英語力を養成。
- # 日常英会話よりワンランク上の Communication 能力を身につけ、英語で情報を発信する能力を強化。

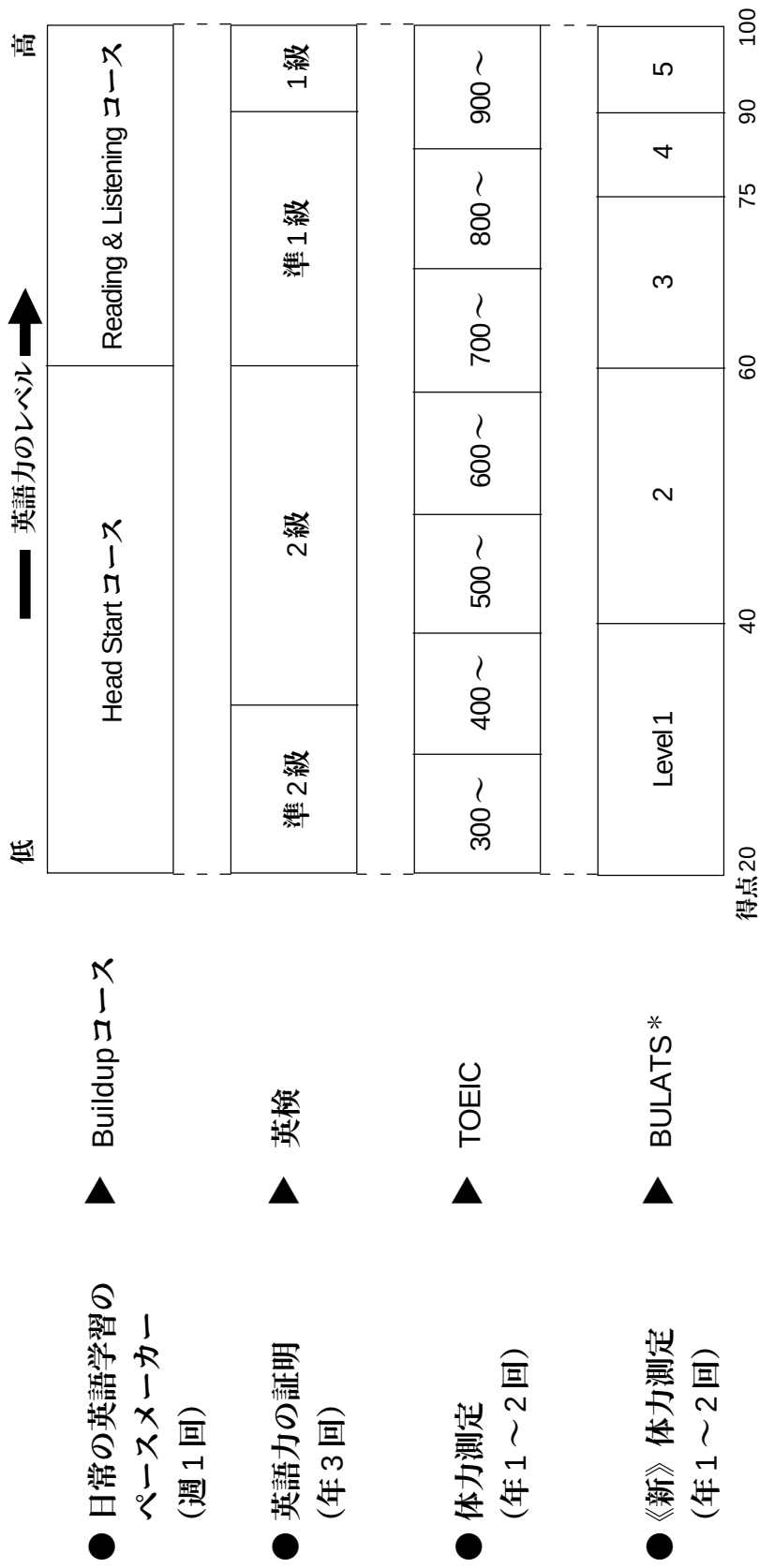
読む力・聴く力

伝える力



英語力向上に役立つ4つの指標

— コースと試験を上手に活用して英語学習に動機付けを —



* BULATS (Business Language Testing Service)：ケンブリッジ大学が開発したビジネスパーソン向け英語能力判定テスト。ヨーロッパを中心に世界約30カ国の企業・団体等で広く使用され、高い評価を得ている。日本では2004年9月より日本英語検定協会が、STEP BULATSとして主に企業向けに実施している。

企業研修事例紹介 1：海外要員教育 (日本たばこ産業株式会社様のケース)

【ニーズ】

海外企業の大規模買収によって、これまで皆無だった海外事業の急激な展開が必要となり、英語力を備えた海外要員の育成が急務となった。

【対象者】

海外事業担当社員 約 20 名

【受講者選定】

会社による指名

【期間】

研修開始時の英語力に応じて 1 ～ 2 年

【受講形態】

通学受講のみ（欠席、通信受講は原則認めず）

【予算】

1 人あたり 20 ～ 40 万円で、全額会社負担

【受講内容】

Buildup Head Start コース

Buildup Reading & Listening コース

Buildup Communication コース

研修ご担当責任者の方よりのメッセージ

「実践で使える本物の英語力の修得を求めて」

この数年で、海外市場への進出が急速に進んだ結果、スタッフの英語力強化が急務となりました。外国人と英会話を行うレベルの研修ではなく、ビジネスに直結する効果的且つ高度な語学研修を求めています。

CELの研修内容をお伺いして、次の3点について他の会社にはない魅力を感じました。

- ★読む／聴くを主体にしたインプット重視
- ★質的密度が濃く、トピックが多岐にわたること
- ★英語修得ノウハウの獲得を目的としていること

これこそが今必要な英語教育だと直感しました。この研修を通してあらゆるビジネスシーンに対応できる英語力を身に付けてもらえると確信し、現在若手スタッフを受講させているところです。

CELの授業では『とりあえず通じれば良い』ではなく、基本となる英文のストラクチャの理解を通して、『生きた英語を構造的に理解』させてくれるので、まさしく実践力のアップに結びつきます。個々の質問にもていねいに対応してくれますので、『能動型の受講が可能』などところも魅力の一つと言えましょう。

受講中の若手スタッフは、海外出張も多く、多忙な業務にもかかわらず、受講を継続できております。これも、密度の濃い授業内容と授業で取り上げるトピックが多岐にわたっており、決して飽きさせない工夫がなされているからだと思います。

若手スタッフに負けないよう、私自身も最近受講を始めた次第です。今後とも宜しく願いいたします。

日本たばこ産業株式会社 たばこ事業本部*
蒲地 光 様
(※所属は研修当時)

企業研修実例紹介2：社員英語力底上げ (日本電気株式会社様のケース)

【ニーズ】

ビジネスのグローバル化に伴い、社員全体の英語力強化がNECグループ全社の方針となる中、「いつでも」「どこでも」「気軽に」「楽しく」そして「効率的に」学習を継続できる英語研修を模索していた。

【対象者】

NEC グループ企業全社員

【受講者選定】

各事業部からの応募制

(結果的に、新入社員から役員まで約 600 名が受講)

【期間】

各事業部の意向と受講生本人の希望に応じて、4ヶ月～2年

【受講形態】

CD-ROM またはインターネットによる通信受講

【予算】

1人あたり10～30万円で、本人負担額は事業部毎に決定

【受講内容】

Buildup Head Start コース

Buildup Reading & Listening コース

研修ご担当責任者の方よりのメッセージ

「本物の英語力」にライブで挑戦」

グローバルエコノミーに対応できるビジネスパーソンの第一条件は「本物の英語力」というわけで、弊社でも英語学習熱は高まるばかりですが、どうも易きに流れがちで、TOEIC600点「中程度の英語力」すら壁となり、やっとそれを越えると満足してしまう例が多いのが実状です。ほんとうはこのレベルは「きほんのき」、そこから読む／書く／聴く／話すの総合力アップに努めなければ「本物の英語力」は身に付きません。

そこで、何とか社員の意識を改革し、「本物の英語力」に挑戦させる方法はないかと思い悩んでいた所で巡り逢ったのがこの研修です。CELの研修は英語力上達に必要な段階をしっかりと踏まえた上で、英語のインプット⇒Reading力とListening力を集中的に強化するプログラムになっています。

素材も英語の総合力アップに直結する最新の英字新聞／雑誌、英語放送からそのまま抜粋した「生きた英語」なので、飽きが来ず、楽しみながら継続できる仕組みになっています。

しかも教材と教室での授業をそのまますべてCD-ROMに編集するという画期的な試みの実現したため、いつでもどこでもパソコンさえあればあたかも教室にいるかのように臨場感豊かに受講できるというわけです。

早速弊社の研修プログラムに採り入れ、案内しましたところ、申し込みが殺到し、あまりの反響の大きさに驚いています。これだけの人数が“本物の英語力”にライブで挑戦してくれれば、弊社もグローバルエコノミーに十分対応できるだろうと心強く思っています。

日本電気株式会社 Eラーニング事業部*

田畑 行康 様

(＊所属は研修当時)

今、英語学習者が大注目!!

NHK『トラッドジャパン』講師

CEL 英語ソリューションズ最高教育責任者 江口裕之



2009年4月より、NHKテレビ英語講座講師という大役を仰せつかることになりました。過去20年間にわたり一貫して通訳ガイド育成に携わってきた経験と、英語教師として培ってきた知識とスキルをフルに発揮して、多くの方が楽しみながら英語を学んでいただける中身の濃い英語講座にしたいと、張り切って準備に全力を傾けております。

講座は、NHK国際放送で放映した「Begin Japanology」を教材に、日本文化を英語でスマートに説明できるようにする、というこれまでのNHK英語講座にはなかった斬新かつ画期的な内容です。

番組に登場するビデオクリップの美しい英語と映像には、あらゆるレベルの英語学習者に有用な日本文化や英語表現の新しい発見があるはずです。番組には、リスニングやスピーキングの練習の他、文化考察や英語対談のコーナーもあります。テキストには、番組内容を詳しく楽しめるように、視覚的な工夫を凝らしました。

日本文化には、日本人でなければ説明できない、あるいは、日本人自ら発信しなければ意味がないものがあるはずです。番組を通じて、日本文化を正しく伝えるための、「皆さんにしかできない英語」を発見してください。

NHK 教育テレビ『トラッドジャパン』



毎週火曜日夜11:10-11:30より、NHK教育テレビで週1回放映
再放送は、翌週火曜日の朝6:40-7:00と昼0:40-1:00の2回



Japan Times社のベストセラー&ロングセラー

英語で語る日本事情

CEL英語ソリューションズ最高教育責任者 江口 裕之

CEL英語ソリューションズチーフインストラクター Daniel Dumas

共著

The Japan Times 社刊

定価：1,890 円 (CD 付・税込)

『義理と人情』『回転寿司』『根回し』...etc

英語できちんと

説明したいひとのために。

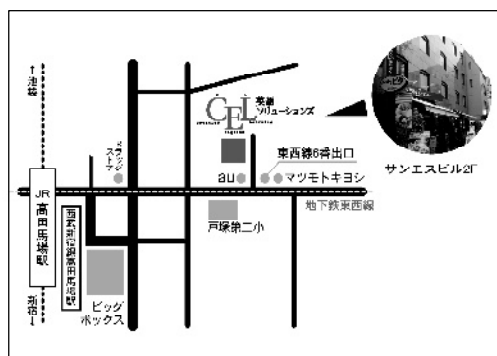
日本人にとっては自明のさまざまな日本事情を、外国人に分かりやすく説明するのは、意外に難しいもの。

江口裕之の看板講座「日本事情コース」のエッセンスを抽出して構成した本書は、グローバルシーンで活躍する日本人ビジネスパーソンにとっても必携の書。



CONTENTS

- ・富士山は火山だって！
- ・天皇陛下にお会いしたことがある？
- ・お風呂に飛び込んじゃだめ！
- ・成人の日に子供じみたまねをするなんて！
- ・お見合い～無理やり結婚させられたわけじゃないわよ
- ・浮世絵から影響を受けたヴァン・ゴッホ！
- ・文学の授業で俳句を作ったよ
- ・みなさん、言いたいことは、はっきり言いましょう！
- ・居酒屋に行ったことある？
- ・花見～花を見に行くだけ、と思ってたんだ！
- ・相撲～あの太った人たちはほんとうにスポーツ選手なの？ ...etc



〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-14-5
サンエスビル2F

○JR山手線/西武新宿線 高田馬場駅早稲田口より徒歩3分

○地下鉄東西線 高田馬場駅6番出口右手裏スグ

*tel 0120-815-701

*email info@cel-eigo.com

*URL <http://www.cel-eigo.com>

2009年10月現在